



与野八幡小だより

児童スローガン「にこにこ しっかり たくましく」

学級数21 児童数561名

web アドレス : <https://yonohachiman-e.saitama-city.ed.jp>

TEL : 048-854-5561 FAX : 048-854-5560

所在地 : 〒338-0003 中央区本町東5丁目23番14号

学校教育目標

- ・自ら学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子
- ・人とつながる子

“ 認知能力、非認知能力 ”

校長 佐藤 重雄

9月、全国学力・学習状況調査（4月に6年生が実施）の結果が送付されました。児童一人ひとりの学習の取組が実を結び、少なくとも校内過去3年間で最もよい結果となりました。国語、算数、理科のどの設問においても、非常に高い正答率で、その逆の無回答率（考えが及ばない、回答が面倒、時間が無くなり設問に辿り着けない、などにより回答しなかった率）も非常に低く、喜ばしい限りです。



「やり抜く力」（非認知能力）を育てる

さて、このようにテストなどで数値化できる読解力、論理的思考力などを認知能力と言い、数値化しにくいが人生の成功や幸福に関わる自己肯定感、忍耐力、協調性などを、非認知能力と言います。学習状況調査では質問紙調査も行っており、認知能力と非認知能力には相関があることが裏付けられています。また、非認知能力は認知能力の土台となる力とも言われています。

学校では授業をはじめ、当番活動、係活動、休み時間、給食時間、清掃時間、特別活動、行事など、非認知能力を養い、高める場面に溢れています。

家庭ではどうでしょう。子どもの話をよく聞く（傾聴）ことで、自己肯定感やコミュニケーション力が育ちます。家事・手伝いを任せることで、責任感、協調性、達成感が育ちます。選択と決定の機会を与えることで、主体性や自己管理能力が育ちます。家庭にも地域にも、非認知能力を高める場面はたくさんあります。ぜひ、お試しください。ただし、成果が表出するには時間がかかります。少なくとも3カ月は活動を続け、成果をじっくりとお待ちください。